

## ウクライナ戦争。毎日情報更新。第151日 - 152日

英語版はソフィア・オリニックさんとマリヤナ・ザヴィイシカさんによって作成されました。

日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

ウクライナでの5か月のロシア戦争。ロシアのいわゆる「解放」任務は、その「破壊」任務を積極的に進めています。それにもかかわらず、ウクライナはこれまでにないほど変化し、その抵抗を維持しています。戦争の最後の5か月に関する更新された統計の一部です。

- ウクライナ国防副大臣の[アンナ・マリヤル氏](#)は、現在、5万人以上の女性がウクライナ軍で働いており、そのうち38000人以上が奉仕しており、そのうち5,000人以上が最前線にいると述べました。「これらは戦車兵、砲兵隊員、軍の運転手-トラック運転手です。健康に直接害を及ぼす職業についての議論がありました。私たちの女性は、そのような職業でさえ選択する権利を擁護しました」と彼女は言いました。
- 5月と6月の戦闘のピーク時に、ウクライナは1日に100人から200人の軍人を失っていたと彼は述べました。[ゼレンスキー大統領](#)はウォールストリート・ジャーナルへのインタビューで、現在、1日あたりの死者は30人、負傷者は約250人に上ると述べています。
- 492 647ウクライナの子供たちは、EU諸国の国立学校制度に統合されたと[欧州委員会](#)は述べています。
- [ウクライナ保健省](#)によると、ロシアのウクライナ侵攻により、少なくとも18人の医療関係者が死亡し、900近くの医療施設が損傷または破壊されました。

攻撃を受けている都 ロシア軍は午前中にキロヴォフラード州で[13発のミサイル](#)を発射し、カナトベ空軍基地とウクライナ鉄道の施設の1つに命中し、少なくとも3人が死亡、9人が負傷しました。ドネツク州で、ロシア軍はもう2つの学校と1つの幼稚園を破壊しました。7月24日、ロシア軍はドネツク州の8人の民間人を[負傷させました](#)。戦争のために、寒さの始まりで[暖房シーズン](#)を開始することは不可能であるようです。スラビャンスクには約22,000人が残っており、そのうち約3000~4000人が子供です。7月25日の夜、ロシア軍はドニプロペトロウシク州を[砲撃](#)し、民家、ガスパイプライン、農業企業の格納庫一に損害を与えました。

占領を受けている都市 ヘルソン州の占領当局は、ウクライナの子供たちの親ロシアの「軍事愛国教育」を目的としている若者の公的組織を設立します。ロシアが支援する当局は、「ヘルソン州の若い設立業者」、「ヘルソンの若者」などの「[公的組織](#)」を結成しようとしています。ウクライナの若者の参加はますます強制されています。同時に、この地域の高齢者は、新しく設立された「ヘルソン州の母親の組合」と「ヘルソン州の退役軍人の組織」という設立に参加しています。

パルチザンはメリトポリ地区の鉄道インフラを[損傷しました](#)。ゲリラは、占領者が軍事装備と人員をヴァシリフカとトクマクの都市の方向に輸送するために使用した線路を爆破しました。

ウクライナ軍との戦いを続けることを拒否したロシアの少なくとも243人契約軍人が、ルハンシク州のブリャンカの町の地下室に拘束されている。[レポート](#)は、兵士の親戚に言及しています。ロシア連邦の軍司令部は、拘留を許可しなかったと主張しています。親戚は、軍人が「ルハンシクからの兵士」に拘留されたと知らされたが、戦うことを拒否した軍人がワグナーグループの傭兵に警備されていることを知っています。

人権 ヒューマン・ライツ・ウォッチ (HRW) は、占領下のウクライナの南部での拷問、失踪に関する新しい報告書を[発表しました](#)。HRWは、ヘルソン、メリトポリ、ベルジャンスク、スカドフスク、およびヘルソン州とザポリヅジャ州の10の都市と町から71人と話をしました。報告書には42件の事例が説明されています。ロシアの占領軍は民間人を失踪させて、強制的に拘束して、多くの人を拷問しました。そのような行動の目的は、人々が占領を受け入れるように恐れを植え付け、情報を入手するように思われます。報告書によるとロシアは国際法に違反して占領地の主権を主張しようとしています。

ロシアの占領軍は、一時的にロシアが占領したザポリヅジャ州の地域で人々を誘拐し続けています。ザポリヅジャ州軍事局長のオレクサンドル・スタルクは、これまでに415人の誘拐が報告されていると[述べています](#)。170人以上がロシアによって人質にされています。3日以上誘拐された場合、ひとは捕虜と見なされるとスタルク氏は説明しました。1日か2日間拘留された人の数は、上記の数をはるかに上回っています。

食料安全保障 穀物輸出協定に署名してから約24時間後、ロシアはカリブルの巡航ミサイルで港を攻撃しました。ミサイルのうちの2つは防空によって撃墜され、さらに2つは港のインフラ施設を攻撃しました。ウクライナ外務省は、トルコと国連に対し、ウクライナの穀物の輸出に関する協定を履行するためにロシアに影響を与えるよう求めました。協定締結から24時間も経たないうちに、オデーサ港はすでにミサイルに攻撃されています。

外交政策。欧州連合は、現在ギリシャ、デンマーク、クロアチア、スロバキア、スロベニアを含む「[非友好国](#)」のリストを拡大するというロシア連邦の決定を非難しました。ウクライナとの戦争が始まってから数日後の2022年3月、ロシア政府は、EU加盟国、米国、英国、日本、その他約20か国を含む非友好国のリストを作成しました。

ウクライナの[ゼレンスキー大統領](#)は、キーウの米国下院の代表団と会談しました。[代表団](#)は、軍隊に関する下院委員会の委員長であり、特に国防総省の監視と資金提供、および部分的にエネルギー問題に責任がある共和党のアダム・スミスによって率いられました。代表団には、共和党の元軍人マイク・ウォルツ、以前はCIAと国防総省で働いていた民主党のエリッサ・スロットキン、元軍事パイロット兼検察官の民主党のミッキー・シェリル、民主党のマイク・クイグリーも含まれていました。ゼレンスキーは、ウクライナは「凍結した」戦争がある国にはなり得ないと指摘しました。ウクライナがウクライナの領土を占領するために適切な措置を講じることができることが非常に必要です。さらに、ゼレンスキーは、米国からウクライナへの安全保障支援の重要性を指摘しました。その最新のパッケージには、待望のHIMARSランチャーシステム、シェル、無人航空機が含まれており、前日に発表されました。しかし、土曜日の代表団からの声明は、武器の移転について特に言及していませんでした。これとは別に、スミス氏は、米国が支援するラジオ・フリー・ヨーロッパ/ラジオ・リパティに、ワシントンとその同盟国がより多くの多連装ロケットシステムを引き渡す準備ができていると語ったと伝えられた、と[ロイター](#)は報じています。

**リトアニア**は、欧州委員会によって提供された説明に言及して、カリーニングラードのロシア地域を出入りする認可された商品の鉄道輸送の禁止を解除しました。したがって、輸送禁止は、鉄道、輸送ではなく、道路にのみ影響を及ぼし、リトアニアは、ロシアがEU領土を越えてカリーニングラードにコンクリート、木材、アルコールを輸送することを許可するはずでした。

エネルギー安全保障。ウクライナは、国際原子力機関(IAEA)に、国の15基の原子炉のうち10基が現在グリッドに接続されていることを個別に通知しました。そのうち3基はZNPP、3基はリウネ原子力発電所、2基は南ウクライナ原子力発電所、2基はフメリニツキー原子力発電所です。他の原子炉は定期的なメンテナンスのために停止されています。安全システムは4つの原子力発電所で引き続き稼働しており、オフサイト電力も引き続き利用可能であるとIAEAは報告しています。

文化。**ロシア**はすでにウクライナの14の地域で少なくとも183の礼拝所を破壊しました。ロシアの攻撃の結果として被害を受けた183棟の建物のうち5棟がイスラム教徒、5棟がユダヤ人、残りの173棟がキリスト教徒です。このような破壊の最大数は、ドネツク(45)、ルハンシク(40)、キーウ(34)、およびハルキウ(25)地域で報告されています。

先週末、ファーストレディと紳士のサミットが開催されました。イベント内で、ウクライナの救急車のために1億2000万UAHが集められました。このイベントの主な目的は、ウクライナと世界の戦後の未来について話し合うことでした。イベントには、さまざまな形式の23人のファーストレディが参加しました。

#### 読書コーナー

- [Last Stand at Azovstal: Inside the Siege That Shaped the Ukraine War - The New York Times \(nytimes.com\)](#)
- [Kherson's secret art society produces searing visions of life under Russian occupation | Ukraine | The Guardian](#)
- [The Desperate Lives Inside Ukraine's 'Dead Cities' | The New Yorker](#)

#### 総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年7月25日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約39,700人、戦車1730台、装甲戦闘車両(APV)3,950台、砲兵システム876台、多連装ロケットシステム(MLRS) 257台、対空戦システム116台、固定翼航空機 222台、ヘリコプター 188台、軽装甲車2,832台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV719台、特殊装備72台、移動式短距離弾道ミサイルシステム174台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [「Behind Blue Eyes」](#)プロジェクトを支援してください。このプロジェクトは、解放された居住区画の子供たちを支援することを目的としています。プロジェクトの主催者は子供たちに使い捨てカメラを渡し、プロジェクトのページに写真を公開し、子供たちにの欲求を満たすためにお金を集めます。アイデアは、前に占領された地域の子供たちが周りの世界をどのように見ているかを示すことです。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- [PayPal](#)経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ **Slava Ukraini**ウクライナに栄光あれ！